

FX NEWS PRESS

2025年
4月号

2025年4月3日発行
FXニュースプレス
(No.220)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

景気悪化懸念や物価上昇
圧力が強まるか要注目

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeek Ryreportを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメント！で公開！

詳しくはホームページをご覧ください

AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

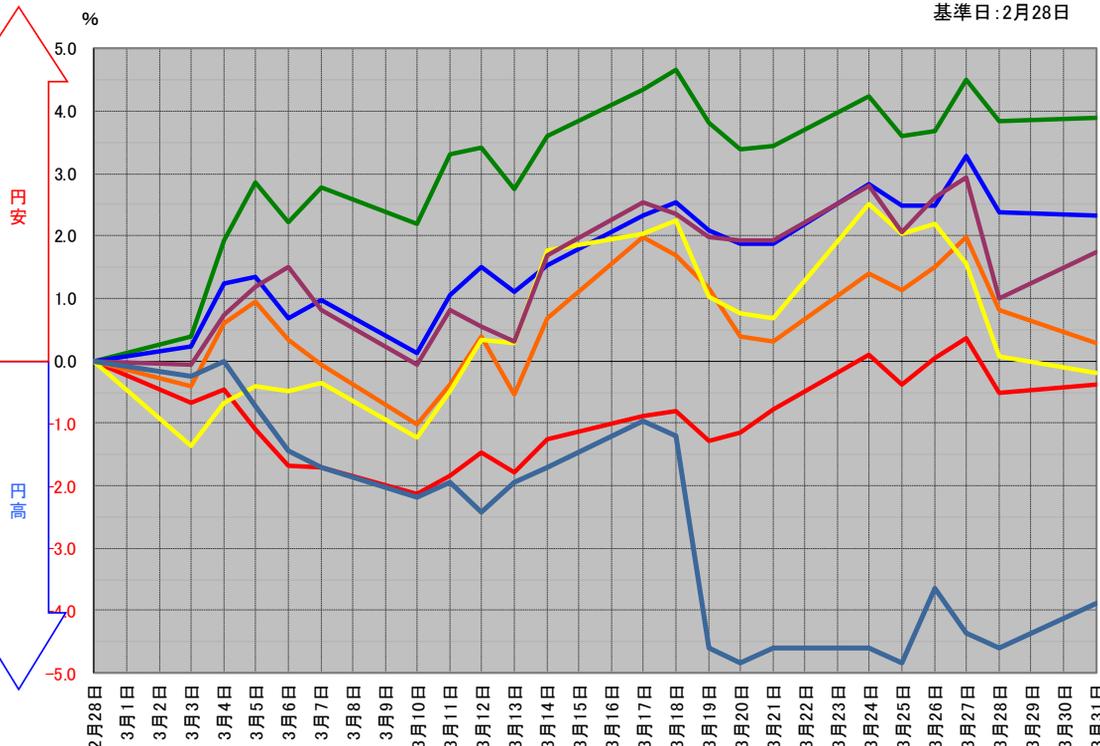
米ドル円 (基準値: 150.515)	ユーロ円 (基準値: 156.155)	ポンド円 (基準値: 189.37)
豪ドル円 (基準値: 93.405)	ペソ円 (基準値: 7.33)	ランド円 (基準値: 8.04)
トルコ円 (基準値: 4.13)		

3月31日時点評価

基準日: 2月28日

順位 前月比

	3.89%
	2.32%
	1.74%
	0.29%
	0.00%
	-0.20%
	-0.37%
	-3.87%



3月4日 ウクライナ停戦期待の再燃

トランプ米政権とウクライナは「鉱物資源のディールで署名の準備」「トランプ米大統領はディールについて議会演説で発表の意向」との一部報道を手掛かり材料に円売り・ドル買いを進める向きもあり、取引終了間際に一時149.88円と日通し高値を更新した。さらに、ラトニック米商務長官が「トランプ米大統領はカナダとメキシコの関税縮小を明日発表する可能性」と発言したことも相場の支援材料となった。

3月6日 ECB政策金利

欧州中央銀行(ECB)はこの日、市場予想通り政策金利を0.25%引き下げることを決めたと発表。声明文では「利下げにより企業や家計の借入コストが低下し融資の伸びが加速するなか、金融政策は実質的に制約的ではなくなりつつある」に変更された。市場では「欧州中央銀行(ECB)の利下げ局面が終わり」に近づいている」との見方が強まったことで、一時1.0853ドルと昨年11月6日以来4カ月ぶりの高値を付けた。

3月7日 米雇用統計

米労働省が発表した2月雇用統計で非農業部門雇用者数が前月比15.1万人増と予想の16.0万人増を下回ったことで労働市場減速懸念が広がり、一時146.95円と約5ヶ月ぶりの安値を付けた。ただ、売り一巡後は、パウエル議長が講演で米国経済が不透明感にもかかわらず強いとの見解を示したことから、アジア時間に付けた148.16円を上げ、148.20円と日通し高値を更新した。

3月11日 ドル円年初来安値を更新

小幅に反発して始まったNYダウ時間外先物取引がマイナス圏に入ると、ドル円は146.78円まで下押しした。ただ、1月の本邦消費支出が弱く、10-12月期実質国内総生産(GDP)の改定値が下方修正されるとドル円は147.10円近辺まで反発。しかし、日経平均が大幅反落したことで、時間外の米10年債利回りが4.15%台まで低下すると、再び売り圧力が増し、昨年10月4日以来の安値となる146.54円まで下値を広げた。

3月19日 FOMC政策金利

米連邦準備理事会(FRB)は今日まで開いたFOMCで市場予想通り政策金利を4.25-4.50%で据え置き、4月から保有資産を圧縮する量的引き締め(QT)のペースを緩和することを決めた。FOMC金利見通しでは、年内の利下げ回数が2回と前回の想定が維持された。米政権による関税政策で物価上昇圧力が強まる中でも利下げが続くとの見方から円買い・ドル売りが強まり、一時148.61円と日通し安値を更新した。

3月20日 BOE政策金利

英中銀(BOE)はこの日、市場予想通りに政策金利を4.50%で据え置いた。ただ、票決では2人が利下げを支持するとの事前予想に対して、今回の利下げ支持が1人とどまったこともあり、金融政策の公表後は一時ポンド買いで反応。ポンド円は192.30円台から192.73円付近まで値を上げた。なお、声明では「金融緩和への段階的かつ慎重なアプローチが適切」と慎重姿勢を渗ませていた。

3月21日 リスク回避一服

トランプ米大統領が関税を巡り中国の習近平国家主席との会談を予定していることや、基本的には相互関税だが、柔軟性もあることを明らかにしたこと、投資家の過度なリスク回避姿勢が後退。一時500ドル超下落したダウ平均が上げに転じ、円売り・ドル買いを促した。さらに、米10年債利回りが上昇に転じたことも相場の支援材料となり、一時149.37円と日通し高値を更新し、本日高値圏で取引を終了した。

3月24日 米経済成長見通し改善

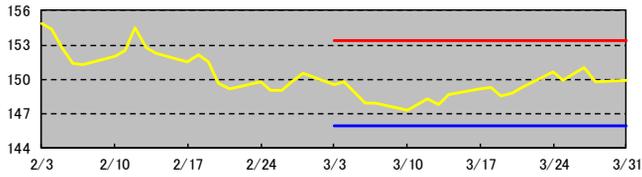
3月米製造業購買担当者景気指数(PMI)速報値は49.8と予想の51.8を下回ったものの、サービス部門PMI速報値が54.3と予想の50.8を大きく上回ったことから、成長鈍化懸念が後退。また、米10年債利回り上昇に伴うドル買いが強まり、5日の高値150.18円を上抜けると上昇に弾みが付き、一時150.76円まで上値を伸ばした。なお、トランプ米大統領は相互関税について「多くの国に猶予を与えるだろう」と発言した。

3月28日 関税やインフレを警戒

米連邦準備理事会(FRB)が金融政策を判断するうえで重視しているPCE価格指数(デフレーター)が予想以上に1月から加速したほか、米3月ミンガン大学消費者信頼感指数確報値が予想外に下方修正され、同指数の長期期待インフレ率確報値が上方修正されたためスタグフレーション懸念も強まった。米長期金利の大幅低下も相場の重しとなり、一時149.69円まで値を下げた。

ドル円

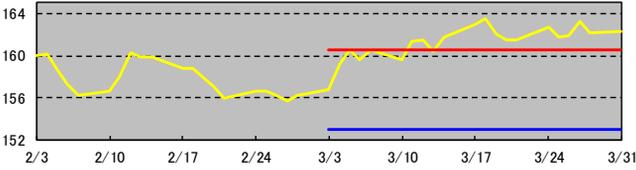
予想レンジ下限	予想レンジ上限
145.90	153.40



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ユーロ円

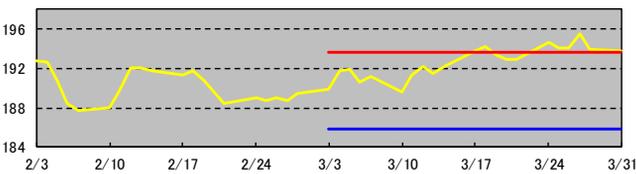
予想レンジ下限	予想レンジ上限
153.10	160.60



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを上抜けて推移した。

ポンド円

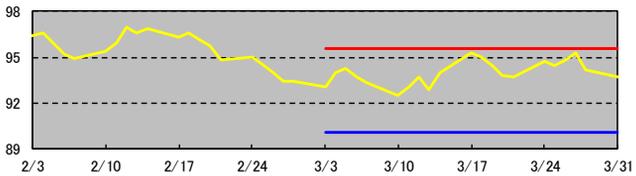
予想レンジ下限	予想レンジ上限
185.80	193.70



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを上抜けて推移した。

豪ドル円

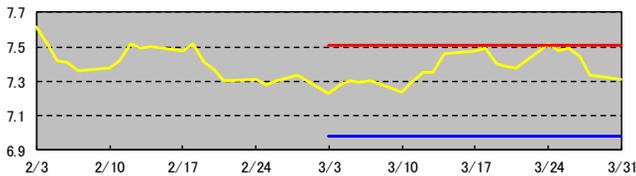
予想レンジ下限	予想レンジ上限
90.10	95.60



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ペソ円

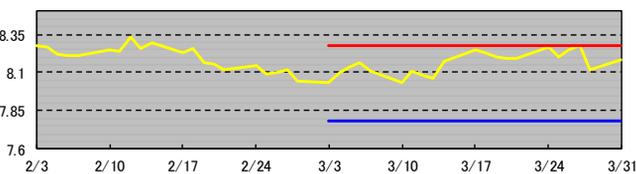
予想レンジ下限	予想レンジ上限
6.98	7.51



逆張り方針 評価【○】
コメント
概ね予想レンジ内で推移した。

ランド円

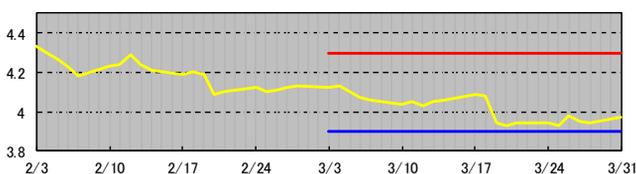
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.78	8.28



逆張り方針 評価【○】
コメント
概ね予想レンジ内で推移した。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
3.90	4.30



逆張り方針 評価【○】
コメント
概ね予想レンジ内で推移した。

米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ
 ↑ 152.80円
 ↓ 146.80円



2024年11月1日～2025年3月31日
 米ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、3/3高値(151.31)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。89日移動平均線(152.80)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、3月の値動きから導き出した計算値(146.81)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(146.80)を下抜けた場合。この場合は節目144.50円を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

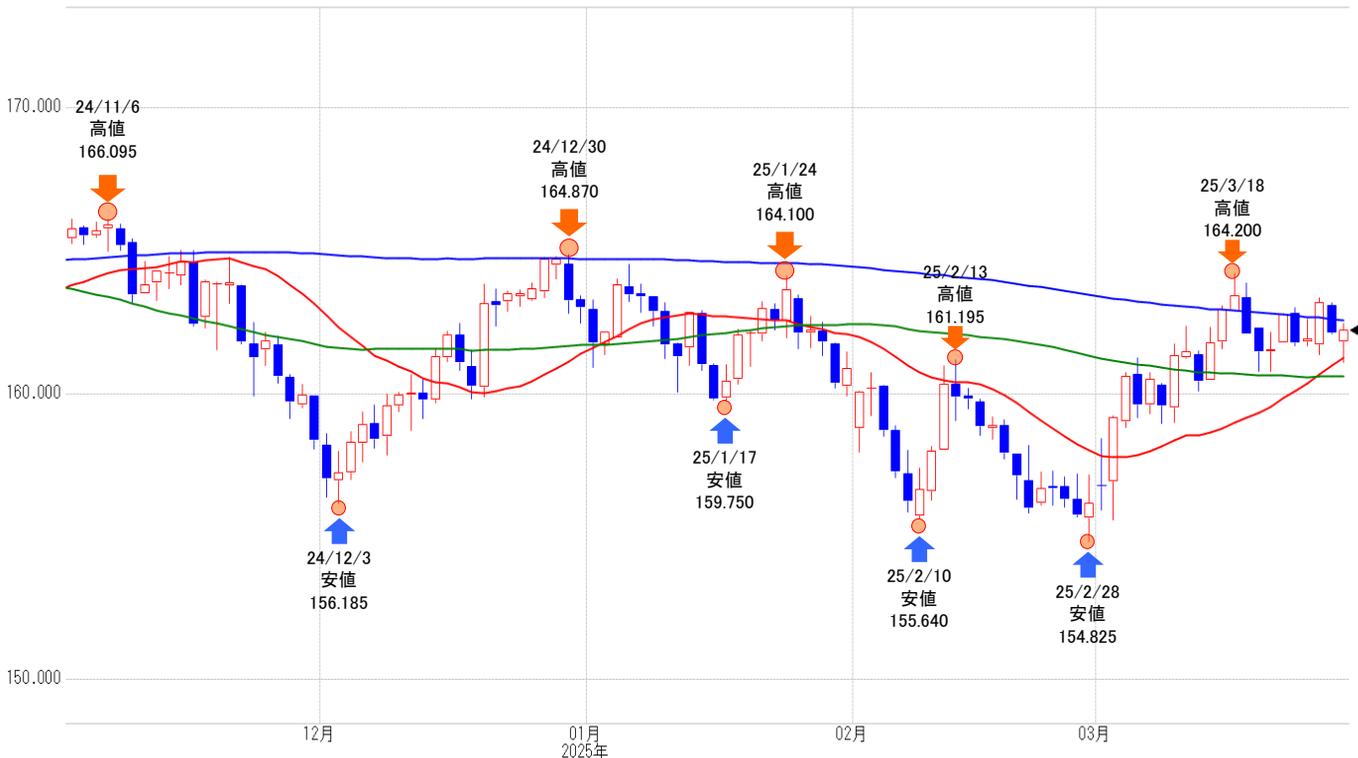
発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/1 23:00	3月ISM製造業景気指数		50.3	★★
4/3 23:00	3月ISM非製造業景気指数		53.5	★★
4/4 21:30	3月失業率		4.10%	★★
4/10 21:30	3月消費者物価指数(前年比)		2.80%	★★
4/11 21:30	3月生産者物価指数(前年比)		3.2%	★★
4/16 21:30	3月小売売上高(前月比)		0.20%	★★
4/16 22:15	3月設備稼働率		78.20%	★★
4/23 22:45	3月製造業PMI		49.8	★★
4/23 22:45	3月サービス業PMI		54.3	★★
4/30 21:30	第1四半期実質GDP(前期比年率)			★★

<相場の格言>大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



2024年11月1日～2025年3月31日
 ユーロ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、1/24高値(164.10)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。11/6高値(166.09)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、3月の値動きから導き出した計算値(158.52)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(158.50)を下抜けた場合。この場合は3/4安値(155.60)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/1 17:00	3月製造業PMI		48.7	★★
4/1 18:00	3月消費者物価指数(前年比)		2.30%	★★
4/1 18:00	3月失業率		6.20%	★★
4/7 18:00	2月小売売上高(前年比)		1.50%	★★
4/17 21:15	ECB政策金利		2.65%	★★★★
4/23 17:00	4月サービス業PMI		50.4	★★
4/23 17:00	4月製造業PMI		48.7	★★
4/29 18:00	4月景況感指数		95.2	★★
4/30 18:00	第1四半期GDP(前年比)		1.20%	★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ

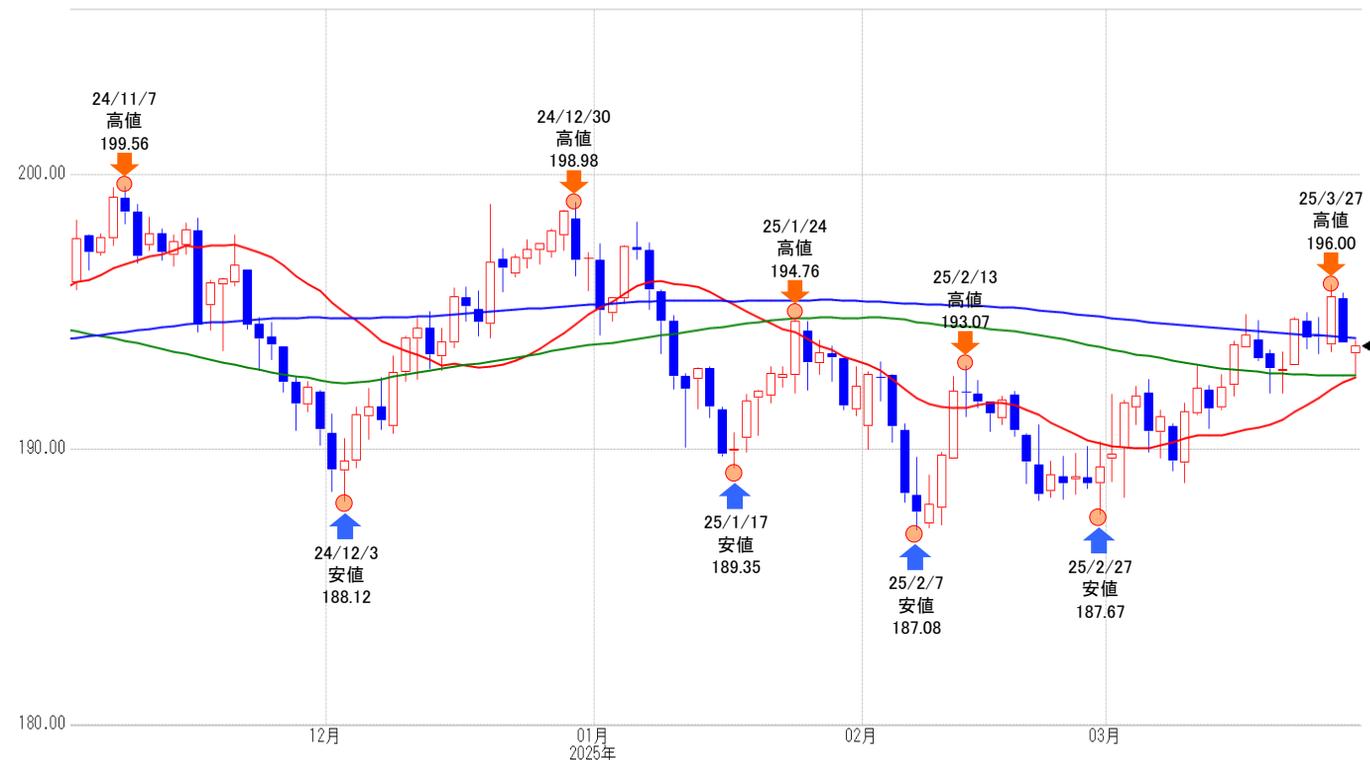
↑ 197.60円
↓ 189.80円



2024年11月1日～2025年3月31日

ポンド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ **70%**

実線は、節目196円が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。1/8高値(197.54)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、3月の値動きから導き出した計算値(189.83)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ **30%**

予想レンジの下限(189.80)を下抜けた場合。この場合は2/7安値(187.08)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/1 17:30	3月 製造業PMI		46.4	★★
4/3 17:30	3月 建設業PMI		44.6	★★
4/11 15:00	2月 鉱工業生産指数(前年比)		-1.50%	★★
4/11 15:00	2月 製造業生産高(前年比)		-1.50%	★★
4/11 15:00	2月 月次GDP(前月比)		-1.80%	★★
4/15 15:00	3月 失業率		4.70%	★★
4/16 15:00	3月 消費者物価指数(前年比)		2.8%	★★
4/16 15:00	3月 小売物価指数(前年比)		3.40%	★★
4/23 15:00	4月 製造業PMI		44.6	★★
4/25 15:00	3月 小売売上高(前年比)		2.2%	★★

〈相場の格言〉群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)



メインシナリオ 70%

実線は、3/19高値(95.36)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。3月の値動きから導き出した計算値(96.19)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、3/11安値(91.81)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(91.80)を下抜けた場合。この場合は8/5安値(90.13)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/1 9:30	2月小売売上高(前月比)		0.3%	★★
4/1 12:30	豪中銀政策金利		4.1%	★★★
4/8 9:30	4月消費者信頼感指数(前月比)		4.0%	★★
4/8 10:30	3月企業景況感		4.0	★★
4/16 9:30	3月先行指数(前月比)		0.07%	★★
4/17 9:30	3月失業率		4.10%	★★
4/17 9:30	3月正規雇用者数(前月比)		-3.57万人	★★
4/30 10:30	第1四半期消費者物価指数(前年比)		2.40%	★★
4/30 10:30	2月消費者物価指数(前年比)		2.40%	★★

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

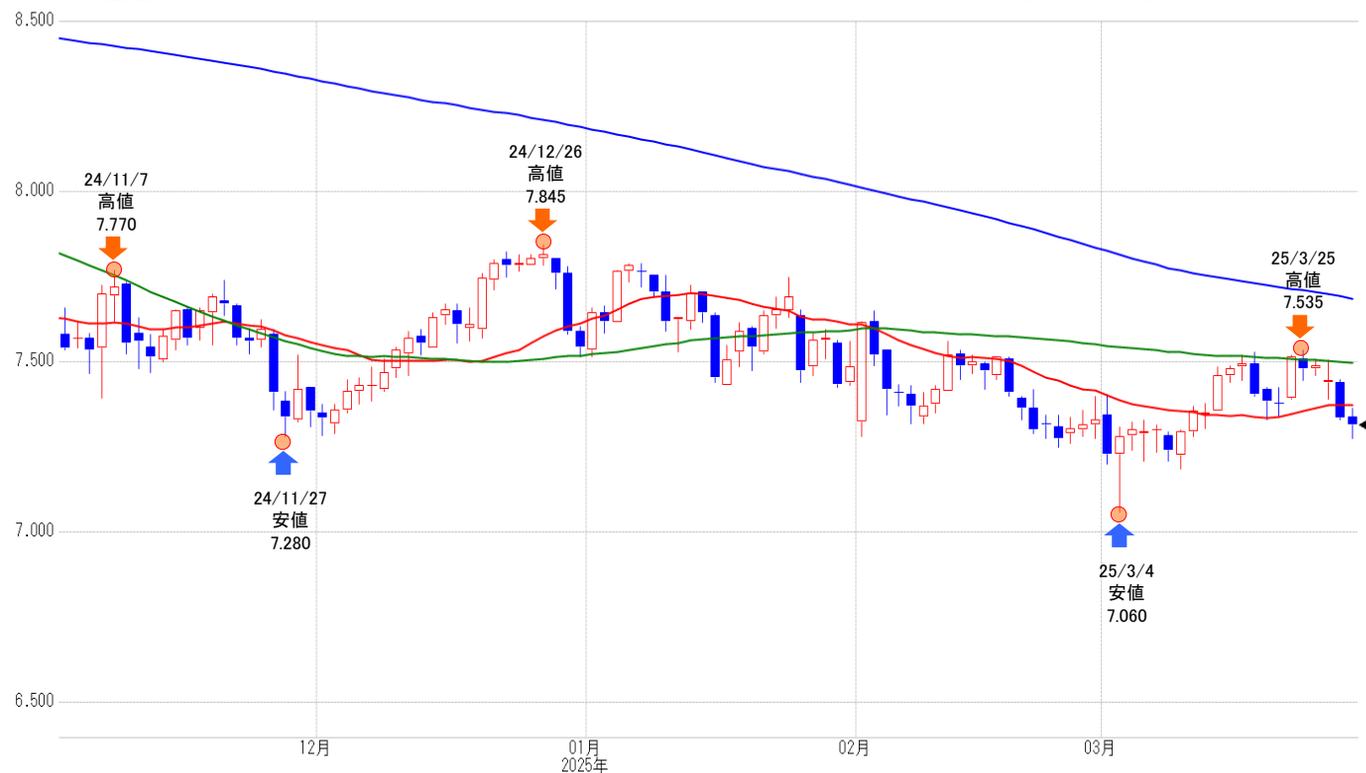
↑ 7.600円
↓ 7.060円



2024年11月1日～2025年3月31日

メキシコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示れつつあるものと考えます。3月の値動きから導き出した計算値(7.595)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、3/4安値(7.060)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(7.060)を下抜けた場合。この場合は節目6.85円を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/9 21:00	3月消費者物価指数(前年比)		3.77%	★★
4/11 21:00	2月鉱工業生産指数(前年比)		-2.90%	★★
4/28 21:00	3月失業率		2.51%	★★
4/28 21:00	3月貿易収支		22.124億USD	★★
4/30 21:00	第1四半期実質GDP(前年比)		0.50%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)



メインシナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。2/13高値(8.365)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、3月の値動きから導き出した計算値(7.925)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(7.920)を下抜けた場合。この場合は8/6安値(7.745)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
4/1 8:30	日本	2月完全失業率	2.4%	2.50%	★★
4/1 8:30	日本	2月有効求人倍率	1.24倍	6.60%	★★
4/4 21:30	カナダ	3月失業率		6.60%	★★
4/15 21:30	カナダ	3月消費者物価指数(前年比)		2.60%	★★
4/16 22:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		2.75%	★★★
4/17 8:50	日本	2月国際収支—貿易収支		-29379.0億円	★★
4/17 8:30	日本	3月消費者物価指数(前年比)		3.70%	★★
4/23 17:00	南ア	3月消費者物価指数(前年比)		3.20%	★★
4/29 21:00	南ア	3月貿易収支		209.0億ZAR	★★
4/30 21:30	カナダ	2月実質GDP(前年比)		4.00%	★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 4.20円
↓ 3.60円



2024年11月1日～2025年3月31日

トルコ/円 [日足]

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。2/19高値(4.20)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、3月の値動きから導き出した計算値(3.64)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(3.60)を下抜けた場合。この場合は3/19安値(3.38)を試す展開が考えられます。

@ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
4/2 16:00	3月製造業PMI		48.3	★★
4/3 16:00	3月消費者物価指数(前年比)		39.05%	★★
4/3 16:00	3月生産者物価指数(前年比)		25.21%	★★
4/10 16:00	2月鉱工業生産指数(前年比)		1.2%	★★
4/14 16:00	1月経常収支		-38.0億USD	★★
4/17 20:00	トルコ中銀政策金利		42.50%	★★★
4/22 16:00	4月消費者信頼感指数		85.9	★★
4/24 16:00	4月設備稼働率		74.40%	★★
4/29 16:00	3月失業率		8.20%	★★
4/30 16:00	3月貿易収支		-77.7億USD	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすペリの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ
 ↑ 1.1090
 ↓ 1.0510



2024年11月1日～2025年3月31日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、10/10高値(1.0953)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。3月の値動きから導き出した計算値(1.1088)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、89日移動平均線(1.0513)がサポートになると予想しています。

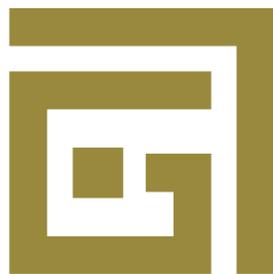
リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(1.0510)を下抜けた場合。この場合は2/10安値(1.0286)を試す展開が考えられます。

② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル	
24年	4月	7,955円	6,402円	9,682円	4,224円	9,036円	5,833円	1,357円	-13.32ドル	
	5月	6,864円	5,509円	8,436円	3,703円	8,046円	5,202円	974円	-14.85ドル	
	6月	6,759円	5,253円	8,369円	3,783円	7,318円	5,098円	1,119円	-13.73ドル	
	7月	7,861円	5,997円	9,834円	4,597円	8,251円	6,120円	1,396円	-16.90ドル	
	8月	6,511円	4,991円	7,880円	3,348円	6,654円	5,226円	1,324円	-15.55ドル	
	9月	6,093円	4,790円	7,760円	3,323円	6,180円	4,795円	1,085円	-14.46ドル	
	10月	6,827円	5,110円	9,117円	3,981円	7,344円	5,708円	1,124円	-15.49ドル	
	11月	5,464円	3,995円	7,115円	3,203円	6,378円	4,857円	896円	-12.14ドル	
	12月	6,885円	4,858円	9,366円	3,772円	7,845円	5,755円	1,212円	-16.18ドル	
	25年	1月	5,517円	3,906円	7,412円	3,273円	5,880円	4,836円	1,060円	-12.48ドル
		2月	4,893円	3,073円	6,297円	2,842円	5,139円	4,253円	928円	-13.64ドル
		3月	4,886円	2,923円	6,488円	2,672円	5,106円	4,228円	947円	-16.15ドル
計		76,515円	56,807円	97,756円	42,721円	83,177円	61,911円	13,422円	-174.89ドル	

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)



AIゴールド証券

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,600円～77,370円(2025年4月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員